

### 答えあわせ

設問1:A 設問2:A 設問3:B 設問4:B 設問5:B

あなたは何級?

上級:5問正解「歯の博士」に認定!  
 中級:4~3問正解  
 初級:2~1問正解

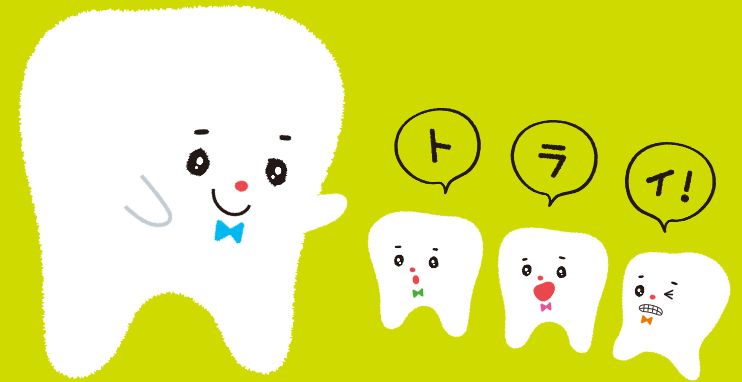
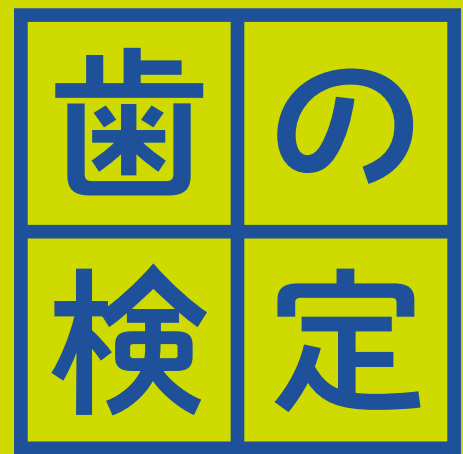
詳しくは   

**「保険でより良い歯科医療を求める」  
署名にご協力ください**

**あなたも、家族も、親しい人も  
安心して歯科治療を受けられるように  
「保険でより良い歯科医療」を実現しましょう**



**あなたも挑戦!!  
全問解ければ「歯の博士」に認定!**



### 設問1

#### お口の健康と全身の健康

歯周病と糖尿病など生活習慣病は関係する?

A. する B. しない

答え

#### ヒント

お口の健康は、体全体の健康に大きく関係しています。重い歯周病のために糖尿病(2型)が悪化するほか、血管がつまりやすくなるのが明らかになっています。歯周病の予防は生活習慣病を防ぐことにつながります。

## 設問2

### オーラル・フレイルの予防

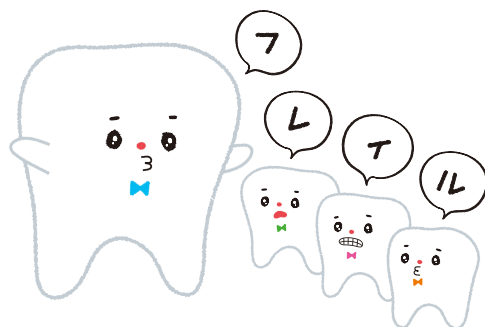
高齢者が食べこぼしをしたり、噛めない食べものが増えるなど、お口の機能が衰えることを「オーラル・フレイル」といいます。その予防に必要なのは？

- A. 定期的なお口の管理
- B. 予防はできない

答え

### ヒント

お口の衰え(オーラル・フレイル)は、全身の衰え(フレイル)のはじまりです。オーラル・フレイルは定期的な歯科受診でのお口の管理や治療で予防・回復することができます。



## 設問3

### お金がなくて歯医者に行けない

金銭的な理由により必要なのに歯医者に行けない世帯は、全国でどれぐらい？

- A. 約10万世帯
- B. 約160万世帯

答え

### ヒント

国立社会保障・人口問題研究所「生活と支え合いに関する調査」(2017年実施)結果によれば、「お金がなくて歯医者に行けない」という世帯は、全国で約160万世帯あると推計されます。



## 設問4

### 未受診の子どもたち

小学校での歯科検診で、虫歯の疑いなどで「要受診」とされた児童のうち、歯医者を受診していない割合は？

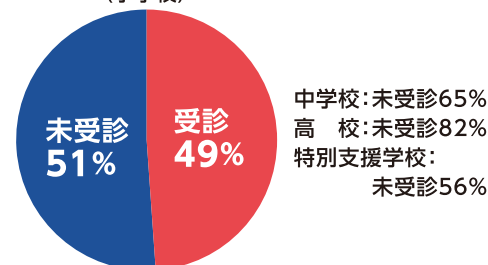
- A. 10%
- B. 51%

答え

### ヒント

歯科治療が必要にも関わらず、未受診であったり、虫歯が10本以上(口腔崩壊)の子どもたちがいます。子ども医療費助成制度の拡充など歯科受診へとつなげるための対応が求められます。

歯科医療機関受診率(小学校)



24都府県の保険医協会で行った「学校歯科治療調査」の結果より

## 設問5

### 歯科医療費

医療費全体に占める歯科の割合は？

- A. 約30%
- B. 約7%

答え

### ヒント

医療費の中での歯科医療費の割合は、最も高かった1981年度の11%から下がり続け、2017年度にはわずか7%になっています。「お金の心配なく歯科を受診したい」「保険で良い歯科医療を」など、患者さんの願いをかなえるためには、国の責任で歯科医療費を増やす必要があります。

